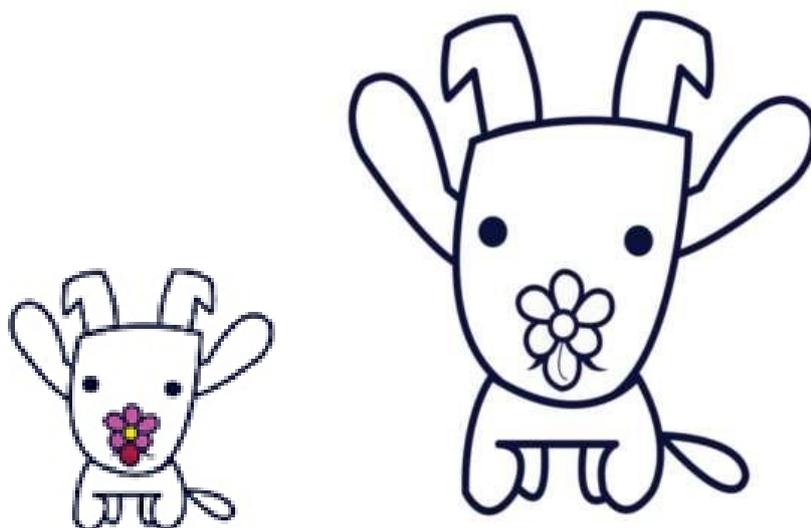


沖縄県立はなさき支援学校のマスコット・キャラクター

「はなやぎくん」について ～はなやぎくん物語～



平成26年、本校は沖縄県立美咲特別支援学校はなさき分校として開校しました。

開校当初より、本校教育課程の特色であるコーポレーションタイム（小学部・中学部・高等部による合同授業）を行っており、その取組の一つとしてコミュニケーション力の向上と接客接遇の練習を目的とした中高生による“カフェ”実習がありました。そこでそのカフェの名称を見童生徒から募集したところ、現在も店舗名として使用されている「フラワーズブルーム」が選考委員会により選出・決定されました。

ところが、その時の次点候補に「はなやぎ」があり、残念ながらカフェの名称に採用されなかったものの、そのインパクトと親しみやすさから却下するには勿体ないとの意見が選考委員から出ていました。そこで、当時分校で独自の校章も無く、見童生徒・職員・保護者みんなが自校のシンボルになるものを切望していたこともあり、次点候補であったこの「はなやぎ」について当時副校長であった城間政次先生から「では、この名前を冠した『はなやぎくん』というマスコットキャラクターを募集してはどうか。」というナイスでタイムリーなアイデアを提案いただき、再度見童生徒からキャラクター募集を行うこととなったのでした。

応募作品の中から見事、当時高等部3年生だった源河千佳さんの作品が選ばれ、また当時の中学部美術科教諭にデジタル化して頂き、晴れて「はなやぎくん」が完成し、みんなから愛され、親しまれるキャラクターに成長していったのでした。

なお「はなやぎ」の由来は、校名である“はなさき”の「はな」と本校所在地である“屋宜原”の「やぎ」から一部拝借し「はなやぎくん」と命名されました。